

2025年度 運輸安全マネジメント公開情報

(貨物自動車運送事業法第24条3項で定める輸送の安全に関わる情報)

2025年7月1日

沖縄ヤマト運輸 株式会社

項目		詳細																																										
1	輸送の安全に関する基本的な方針	1.ヤマトグループの「安全第一・営業第二」の理念を継続し、常に人命尊重を最優先 2.地域と連携した自然災害に対応できる豊かな生活が図れるように復旧・復興と安全安心の確保 3.安全文化の確立と情報伝達「コミュニケーション」の強化																																										
2	輸送の安全に関する目標及びその達成状況	重大交通・労災事故状況 <table><tr><th>項目</th><th>2024年度実績</th><th>2025度数値目標</th></tr><tr><td>重大交通事故件数</td><td>0件</td><td>0件</td></tr><tr><td>重大労働災害件数</td><td>0件</td><td>0件</td></tr></table>	項目	2024年度実績	2025度数値目標	重大交通事故件数	0件	0件	重大労働災害件数	0件	0件																																	
項目	2024年度実績	2025度数値目標																																										
重大交通事故件数	0件	0件																																										
重大労働災害件数	0件	0件																																										
3	自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計	2024年度自動車事故報告書提出実績 <table><tr><th colspan="2">提出件数</th><th colspan="2">事故類型別</th><th></th></tr><tr><td rowspan="8">0件</td><td>状態別</td><td>件数</td><td>事故種類別</td><td>件数</td></tr><tr><td>対自動車</td><td>0</td><td>転覆・転落</td><td>0</td></tr><tr><td>対二輪車</td><td>0</td><td>路外逸脱</td><td>0</td></tr><tr><td>対自転車</td><td>0</td><td>火災</td><td>0</td></tr><tr><td>対歩行者</td><td>0</td><td>衝突</td><td>0</td></tr><tr><td>単独</td><td>0</td><td>死傷</td><td>0</td></tr><tr><td>その他</td><td>0</td><td>健康起因</td><td>0</td></tr><tr><td></td><td></td><td>車両故障</td><td>0</td></tr><tr><td></td><td></td><td>その他</td><td>0</td></tr></table>	提出件数		事故類型別			0件	状態別	件数	事故種類別	件数	対自動車	0	転覆・転落	0	対二輪車	0	路外逸脱	0	対自転車	0	火災	0	対歩行者	0	衝突	0	単独	0	死傷	0	その他	0	健康起因	0			車両故障	0			その他	0
提出件数		事故類型別																																										
0件	状態別	件数	事故種類別	件数																																								
	対自動車	0	転覆・転落	0																																								
	対二輪車	0	路外逸脱	0																																								
	対自転車	0	火災	0																																								
	対歩行者	0	衝突	0																																								
	単独	0	死傷	0																																								
	その他	0	健康起因	0																																								
			車両故障	0																																								
		その他	0																																									
4	輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統	安全管理規程の安全管理組織図にて指揮命令を行っています。																																										
5	輸送の安全に関する重点施策・取組み事項・重点施策実施状況	I. 2024年度重点施策実績 (1)運行管理者・整備管理者による法令遵守した安全管理業務及び、安全管理者・安全衛生管理者・産業医による安全衛生管理業務を実施しました。 (2)社員（乗務員）へ充実した安全教育をするために新人教育マニュアルの見直しを図り、新たに新人研修（乗務）カリキュラムによる運転教育・業務教育指導表を整備しました。 (3)指導長は、安全指導員を中心に巡回指導及びSD添乗指導を行い、交通・労働災害の安全意識向上と未然に事故防止を図るため安全教育を実施しました。 (4)定期的な洗車を実施し、車両美化の取組みを推進しました。 II. 2024年度その他取組み事項 (1)管下営業所や事業所においての安全会議の実施(月1回以上) (2)社員50名以上の拠点における安全衛生会議の実施(月1回) (3)主管支店長、労働組合委員長が参加しての安全指導員会議(基本的には月1回 ※新型コロナウイルスの為、直近の状況を緩和みて3密対策で実施。 (4)事故が発生した際の事故速報の全店配信による情報の共有化と類似事故防止の注意喚起の実施及び事故惹起者への直接面接指導。 (5)Neco-Assi運行管理システム導入により、毎日の運転をデータで見える化「ヒヤリ」「ハット」情報を活用し、運転終了後には安全教育を実施し運転記録証明書取得による適切指導。 (6)事故対策機構で受診する適性診断の分析結果による要重点指導ドライバーの抽出及び添乗指導の実施。 (7)安全パトロールの実施により安全運転違反者の抽出及び違反者に対する面接指導の実施。 (8)犯罪の起きにくい社会づくりを実現するため協定を締結、沖縄県警察本部 生活安全部と弊社所管の本社や営業所等を管轄する警察署へ「子ども110番の家」に委嘱され、子供の見守り活動に努める。 III. 2025年度重点施策実施 (1)安全を確保するための施策 (1)法令の遵守および交通事故防止と労働災害防止に向け、充実した安全教育の実施。 (2)社員の安全意識向上を目的とした運動及び地域と連携し社会貢献等の取組の実施 (3)社員・パートナーとのコミュニケーションを深めるため、定期的に安全に関する必要な情報を共有し、管下店は「稼働別仕分け」「夜間集約」等の働き方を変えることで安心・安全な職場環境を整備。 (2)重点(具体的)取組事項 (1)全社員に交通・労災事故を防止を図るため安全対策会議等を通して、アップロードされた「ヒヤリ」「ハット」映像の分析を活かし効果的な安全教育を実施する。 (2)平常時から激甚災害に備え自主的に防災訓練を実施すると共に、避難場所や避難経路を周知させ、非常用の備蓄品も配備する。 (3)適正な点呼および日常点検を実施するため、運行管理者、整備管理者への任命前教育および年1回の定期教育を実施する。 (4)施設内のフォークリフト作業範囲と歩行者用通路の作業導線を分離し立ち入り禁止区域を明確に表示することで安全領域を確保する。 (5)Gマーク制度(貨物自動車運送事業安全性評価制度)の普及促進をする。 (6)社員が安心して働ける職場環境を整備するため建屋責任者は安全指導員を中心とした5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)運動に積極的に参加し効果的な助言・指導監督を実施する。 (7)「交通事故ゼロ運動」、「全国安全大会」、「労働災害防止運動」、「こども安全教育」を実施する。 (8)各種事故防止キャンペーン「年末年始の輸送等に関する安全総点検」を実施する。																																										
6	輸送の安全に関する全社共通の計画と実績	I. 2024年度全社共通運動の実績 (1)運行管理システム(Neco-Assi)を活用し、管下店の管理者へ日々の運転アラート動画データを情報伝達し適切な指導を実施する。 (2)フォークリフト作業範囲と歩行者用通路をフェンス設置(固定設置可能店)する事で作業導線を明確に分離し、施設内の危険箇所の修繕を実施する。 (3)全社員に交通・労災事故を防止を図るため安全対策会議等を通して、「ヒヤリ」「ハット」分析を活かし効果的な安全教育を実施する。 (4)社員が安心して働ける職場環境を整備するため、建屋責任者は、安全指導員を中心とした5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)運動に積極的に参加し、効果的な助言・指導監督を実施する。 (5)運行管理システム(Neco-Assi)を活用し、管下店の管理者へ日々の運転アラート動画データを情報伝達し適切な指導を実施する。 (6)Gマーク制度(貨物自動車運送事業安全性評価制度)の普及促進をする。 (7)「交通事故ゼロ運動」、「全国安全大会」、「労働災害防止運動」、「こども安全教室」を実施する。 (8)各種事故防止キャンペーン及び「年末年始の輸送等に関する安全総点検」を実施する。 II. 2025年度全社共通運動計画 (1) 4月 交通事故防止を目的とした「第41期 春の交通事故ゼロ運動」を実施します。 (2) 6月 環境にやさしい安全運行(バス停集配)による省エネ運転(エコドライブ研修)に取組み、実施します。 (3) 7月 労災事故防止を目的とした「第41期 安全週間」を実施します。 (4) 9月 交通事故防止を目的とした「41期 秋の交通事故ゼロ運動」を実施します。 (5)10月 ヤマトグループ「全国安全大会」を開催予定。 (6)12月 年末年始繁忙期計画で、交通事故、労災事故防止を目的とした取組みを実施します。																																										
7	輸送の安全に関する予算・実績額	I. 2024年度実績 (1)運転記録証明書の取得費用 1,311名(約88万円)。 (2)安全祈願祭費用 (約20万円)。 (3)5トン限定準中型免許取得費用 10名(約100万円)。 (4)各種資格取得バックアップ費用 250名(約80万円)。 (5)永年無事故運転者表彰報奨金額 2年(52名)・5年(71名)・8年(7名)・18年(2名)・25年(1名)の133名(約346万円)。 II. 2025年度予算計画 (1)運転記録証明書の取得費用 (約100万円)。 (2)安全祈願祭費用 (約 20万円)。 (3)5トン限定準中型免許取得費用 20名(約200万円)。 (4)各種資格取得バックアップ費用 250名(約80万円)。 (5)永年無事故運転者表彰報奨金額 (約300万円)。																																										
8	事故・災害等に関する報告連絡体制	安全管理規程により、報告連絡体制を構築しております。																																										
9	安全管理規程・安全統括管理者	I. 安全管理規程 2025年5月1日改定 II. 安全統括管理者 取締役 稲森 浩司																																										
10	輸送の安全に関する教育及び研修の計画・実績	I. 2024年度研修実績 (1)雇用の際の入社時基礎研修 (2)5日間の新人SD教育カリキュラムによる教育 (3)運転適性診断の受診(初任診断、一般診断等) (4)こども交通安全教室の実施及び参加への指導 (5)運転者の研修(添乗指導・適性診断結果に基づくカウンセリング・3年に1回、適性診断) II. 2025年度研修計画 (1)雇用の際の入社時基礎研修(運転者安全手帳の社員行動指針など乗務に関しての運転心得を明示)する。 (2)5日間の新人SD教育カリキュラムによる教育 (3)運転適性診断の受信(初任診断、一般診断等) (4)こども交通安全教室の実施及び参加への指導 (5)運転者の研修(添乗指導・適性診断結果に基づくカウンセリング・3年に1回、適性診断)																																										
11	輸送の安全に係る内部監査結果並びにそれを踏まえた措置内容	I. 2024年度監査実績 (1)年1回のヤマトホールディングスの監査を2024年5月13日～2024年5月24日まで実施しています。 (2)各店所および事業所に対して2024年4月～2025年3月に内部監査を実施しています。 II. 2025年度監査計画 (1)年1回のヤマトホールディングスの監査を年度内に実施します。 (2)各店所に対して2025年4月～2026年3月に内部監査を実施します。 (3)上記の監査結果を踏まえ改善を実施します。																																										
12	輸送の安全に係る情報の公表	輸送の安全に係る情報の公表はありません。																																										